

へいじろう

HEIJIRŌ









2023 春
令和5年5月20日
第65号



地域包括ケア（3階東）病棟作品
こいのぼり

もくじ

-  P1…高尾院長 5月の講話より
終わりの始まり？～オミクロン君インタビュー Part II～
-  P2…島田先生より寄稿・短歌
-  P3…職員インタビュー 管理栄養士 榎本さんへ
-  P4…がん看護外来のご案内
-  P5～P6…新任医師・新入職員の紹介
-  P7…関連施設 わらび苑よりご案内
～お風呂デイケアはじめました～

種子島医療センター HP



終わりの始まり?

～ オミクロン君インタビュー Part II ～

さて今回は、高尾院長よりオミクロン君（コロナウイルス）に向けたインタビューをお届けします。皆さまお楽しみに！
（Q：高尾院長、A：オミクロン君）

ようやくオミクロン君との別れがやって来そうだ。南アフリカからやって来たオミクロン君は、デルタ君を圧倒的に凌いで歴史に名を残すほど世界を席巻し、第6波から8波までは主役を演じ過去に無い3連覇を達成した。今回、オミクロン君に2回目のインタビューです。感染拡大の影響となぜか功績？について語っています

Q1：君には本当に酷い目にあった。反省してる？

A1：反省？まず俺の自慢から話そう。デルタ君より4〜5倍の強力な感染力を持ち、少々の防御対策では感染を防ぐことは難しかったのには本当に困っただろうね。ワクチン接種しても感染しちゃうからね。世界のオミクロン株感染者数はこれまでのコロナ株に比べて最も多かったね。また、潜伏期間と発症間隔が短いため、感染を急拡大させ、院内感染が最も多かったことも自慢かな。致死率は低めにしたが、基礎疾患を持つ高齢者にとっては疫病神だったかな。でもワクチン4回以上接種の高齢者では症状悪化はさせないようにしたからね。これからもワクチン接種を勧めるね。（あなた方が反省すべきなんだよ、本当）

Q2：反省の色はないようだが、種子島医療センターへのメッセージは？

A2：種子島医療センターはしっかりとした感染防御対策をしてたね。もちろん、俺を止めることは出来なかったのだけど、ガツカリする必要は無いよ。俺は世界中の病院でクラスターを起こした実績があるからね。君らはこの経験をこれから新興感染症対策に活かしてもらえれば、俺も嬉しいね。（種子島は本当にしあわせの島で出来れば永住したい）

Q3：社会的影響についてどう思う？

A3：功績とっては何だけど、俺のお陰でDX医療に火が付いたようだね。とくに講演や会議ではZoomの使用が普通となったよね。これはかなりの恩恵だったんじゃないかな。欧米諸国に差を付けられていたからね。日本の政府としては苦肉の策だったわけだけど、前倒しでやる気を起こさせたことは「瓢箪から駒」だったと思うよ。（10年前倒しでデジタルの進歩普及に貢献した訳だね）

Q4：5類相当の対応を5月8日から実施ですが、これについては？

A4：政府は5類相当に格下げとか言ってるけど、ウイルスにとっては全く関係ないからね。今まで通りの振る舞いは変わらないよ。そのところよく考えて対応を誤らないようにしてほしいね。（コロナ「ゼロ」になるのはいつになるのか俺にも分らんね）

Q5：ポストコロナに対する私たちへのアドバイスを一言。

A5：以前は当たり前だと思っていた日常が、いかに「しあわせ」だったかをあなたの方に考えて欲しいな。今、人類は大きな転換期を迎えていると、ウイルス界でもホットな議論がされているよ。人類と仲良く共存を目指すウイルス派と人類を滅ぼしたいウイルス派との対立があるんだな。世界は人間中心で回ると皆さんは勝手に思っているけど、我々ウイルスにとって人間の都合は関係ないからね。

また、人間は賢いのか、愚かなのか？ウイルス界で意見が分かれているよ。愚かな行為、たとえば戦争はウイルスにとっけてパラダイスとなるし、人類を滅ぼしたいウイルス派が喜ぶだけだね。今回のパンデミックは「人類への警告」と受け取って欲しい。（そう言えば、人間界には「これは終わりじゃない。終わりの始まり？ 始まりの終わり？」なんて名言があるなあ）

最後になるけど、ポストコロナではより良い「しあわせの医療」を創造して欲しいと願ってるよ。とくに**種子島医療センター**は！（俺ってイイ奴？）



（インタビュー 病院院長 高尾尊身）

五十年振りの弓道

後期高齢者を強く意識している頃、ある日の新聞に、スポーツ教室で「弓道をしませんか」と言うチラシが入っていた。大学時代に、二段を取っていたので、運動不足の解消のためにもと入会を申し込んだ。

西之表の弓道場は、栖林神社の中にある。借家から、車で5分の距離にあった。全くの新人やら、中学、高校での経験者などが、10名ほど申し込んでいた。

神社の階段には、ガジュマルの気根が束になり、10本ほど下がり、海岸から潮風が拭き上がってくる。桜の古木があり、梅檀の花が咲き良い環境にある。

「この弓道連盟は、「大的始式」の儀式も伝承している。

初心者と同じく講義を受けた。指導者の高段者より年長だったが新米らしく振る舞った。弓道も大きく様変わりしていた。弓が竹からカーボン製に変わっていた。矢も竹からジュラルミン製であった。弦も洋弓と同じ弦が出来ていた。切れないと言う。高段者は勿論、竹製。

的も紙製からビニール製もあり、当たりの音が大きく、当たるのを聞くだけでも愉快的気分になる。矢羽も猛禽類には、適正入手証明書がつく。

大学時代は、見よう見まねであったと強く思い知らされた。あらゆるところに、理論の背景がある。ひとつひとつに納得しながらの稽古の日々だ。

弓道衣を新調した。七面鳥の羽根だが矢を買い求めた。弓は借り物だ。かけも新調しようとしたが、小生の薬指は障害者のごとく、十分に曲がらない。すると、矢を持たないのだ。ところが、「かけ」には、三つかけと四つかけがある。四つかけなら矢を小指ではさめるのだ。弓手の薬指も曲がらない。ところが、弓道の世界でも、先人に倅い人がいて、左手で弓を握りしめるのを、中指と小指の上に薬指を乗せて紅葉重（もみじかさね）と美しく称している。なかなか当たらない。

しかし、内心では「俺は西医体では、弓道個人戦3位だった。九州医学部生弓道大会では、個人戦優勝したことがある。20射皆中が1回ある」などと思いきりながら、しきりに稽古している。8月は昇段試験を受けたい。

弓道は日本古来の伝統的な武道であることがうれしい。日本人の血が、心深く入りこんでいる精神を感じる。

文学的にも、「詩経」小雅に、「彤弓」、「角弓」の作品がある。朱塗りの弓が出て来る。「楚辞」の屈原の作「国殇」には秦弓が出て来て、「天問」には青貝細工の弓が出て来る。「万葉集」第一巻の三首目に、舒明天皇が、今の奈良の五条市にある宇智野で狩りをなさったときの歌がある。

「やすみししわが大君の朝には・・・御執らしの 梓の弓の中弭の音すなり 朝猟りに今立たすらし・・・」

中島敦の「名人伝」は、趙の邯鄲の都に住む紀昌が弓の名人になろうと努力する物語である。最後は、弓が何か、又その扱いてもわすれてしまう物語だ。

矢を射て、離れた後は、色即是空の体現でもある。弓道は奥深い。

（鹿児島県医師会報 緑陰随想 平成28年 8月号より）



島田先生の
短歌紹介

自粛せし人ら息抜きするごとく

噂話す待合室に

今日まではコロナを避けて生きてゐた

ワクチン打ちて共存の思ひ

八十トンのテトラポッドを幾千と

造り沈める地球が沈む



職員インタビュー

管理栄養士 榎本陽葉理 さんの紹介

～ 管理栄養士&長距離ランナー 二刀流！ ～

『鹿児島県地区対抗女子駅伝、熊毛地区キャプテンとして』

中学生から一般まで幅広い年齢層であり力の差も大きい為、モチベーションが下がらないよう良い雰囲気練習ができるよう意識しています。熊毛チームは飛び抜けた実力の選手はいませんが総合力が強みです。今年もこの総合力で目標順位を達成することができました。

『鹿児島県地区対抗女子駅伝に参加して感じたこと』

学生の頃から変わらず地元の方からのたくさん応援の言葉を頂けたことが嬉しかったです。学生ぶりの本格的な練習はとても苦しかったですが、駅伝メンバーのみんなで励まし合いながら練習に励みました。本番ではチームの目標を達成することができ、頑張つて良かったと思いました。

『走るきっかけは？始めた時期など』

幼い頃から走ることが得意で中学生から陸上部へ入部しました。その後大学生まで陸上部に所属して長距離走を専門にしています。大学卒業後は競技を引退し趣味程度で走っていましたが、地元陸上関係者に声をかけていただき、再び陸上競技に力を入れるようになりました。

『大会出場歴、鹿児島県マラソン参加について』

鹿児島県地区対抗女子駅伝に5回出走

(高校生で2回、社会人で3回)

鹿児島県マラソンフルマラソン完走(2023年)

『陸上(長距離)の魅力』

- ・自分の頑張りや記録として返ってくる
- ・きつい練習を乗り越えた時の達成感
- ・個人でも好きな時に練習ができる
- ・運動習慣が身につくので健康的



(地域医療連携室 加世田和博)

『管理栄養士を目指したきっかけ』

私自身が陸上競技をしていたこともありスポーツ栄養に興味がありました。競技に必要な栄養素や食べるタイミングなどを勉強していくうちにもっと栄養について学びたいと思ったことがきっかけです。興味のある分野を仕事にしたいと思いました。

※最後に、管理栄養士としての榎本さんへ聞いてみましょう。

『管理栄養士の魅力とは何でしょうか?』

病院の管理栄養士の経験しかありませんが、食事管理は健康のためにとっても重要であることを、この職業に就いてから改めて痛感しています。栄養指導で患者様から感謝の言葉をいただいたり、食生活の改善に携わることができた時はとてもやりがいを感じます。また、入院患者様の「病院食が楽しみ」「退院してからも病院食を参考にしたい」などの言葉を直接伝えていただけることがとても励みになります。



がん看護外来のご案内

がん看護外来では、がんと診断された患者さんの治療や療養に対する不安やこれからのことについて決めるための支援を行っています。

がん分野の認定看護師にお話してみませんか？



話をすることで気持ちが楽になることもあります。



- ◇ 対象者 当院に通院または入院中の患者さん
- ◇ 場所 外来診察室
- ◇ 受付方法 完全予約制
(当院受付相談窓口または、かかりつけの診療科の医師、看護師にご相談ください。)
- ◇ 担当者 がん化学療法看護認定看護師、緩和ケア認定看護師

悪い知らせを聞いて
どうしていいか分からない

患者さんと
ご家族の思いが異なる

落ち込んだり
ゆううつな気持ちになる

病気や治療のことを聞いて
不安なことや
気になることがある

気持ちが混乱していて
今の気持ちを
聞いてほしい

治療や療養場所の
選択に悩んでいる

相談できる
人がいない

治療の継続が
つらくなってきた

などご相談いただけます。

がん看護外来は保険診療の対応となります。

ご不明な点は受付窓口へご相談ください。



種子島医療センター

新任医師紹介



^{おおくぼ けいし}
外科 **大久保 啓史** です。
出身地：鹿児島市
趣味：読書、ラグビー観戦
専門分野：消化器外科(上部消化管)
専門医：日本外科学会、日本消化器外科学会、日本消化器病学会
種子島の医療に貢献できるようにがんばります。



^{いわさき まさひろ}
整形外科 **岩崎 正大** です。
出身地：伊佐市
趣味：お酒、音楽
専門分野：一般整形
専門医：日本整形外科学会
種子島の地域医療に貢献できるようにがんばります。



^{いわしたりょう}
整形外科 **岩下 稜** です。
出身地：鹿児島県
趣味：野球観戦
専門分野：一般整形
種子島の医療に貢献できるよう日々精進していきます。



^{ただ なおつな}
麻酔科 **多田 直綱** です。
出身地：徳島県
趣味：マラソン
専門分野：麻酔全般、区域麻酔
専門医：日本麻酔科学会
医療で地域の貢献したいと思い、家族で移住してきました。よろしくお祈いします。



^{しもぞの かほ}
循環器内科 **下園 夏帆** です。
出身地：肝付町
趣味：城めぐり、落語、ゲーム
専門分野：循環器内科
地域の皆さまのお役に立てるよう精一杯がんばります。



^{やまなか さえ}
脳神経外科 **山中 彩衣** です。
出身地：鹿児島市
趣味：ゴルフ、魚を捌くこと
専門分野：脳神経外科
初めての種子島です。いろいろと教えて下さい。



^{みうら きわこ}
小児科 **三浦 希和子** です。
出身地：垂水市
趣味：音楽鑑賞、美味しいお店を探索すること、食べること
専門分野：小児科
専門医：日本小児科学会
種子島の子供たちの支えになれるようがんばります。



^{みやた なおゆき}
消化器内科 **宮田 尚幸** です。
出身地：鹿児島市
趣味：旅行
専門分野：消化器疾患
種子島の皆さまの安心に繋がる医療を心がけていきます。



^{まつもと たくま}
消化器内科 **松元 琢真** です。
出身地：鹿児島県
趣味：カフェめぐり
専門分野：消化器疾患
種子島の医療に貢献できるようにがんばります。



^{じとうぞの まさひろ}
糖尿病内科 **地頭 蘭 公宏** です。
出身地：鹿児島市
趣味：野球、ゴルフ
専門分野：糖尿病内科
島での生活に溶け込みながら精一杯がんばります。

新入職員紹介



看護師 ^{まつした あいり}**松下 愛理** です。
出身地：種子島
趣味：ソフトテニス
地元へ貢献できるようがんばります。



看護師 ^{まちだ あのん}**町田 愛音** です。
出身地：西之表市
趣味：ドラマや映画を観る
1日でも早く仕事に慣れるよう精一杯頑張ります。



医事課 ^{ふじた}**藤田 ひなの** です。
出身地：種子島
趣味：ドライブ
精一杯がんばります。よろしくお願いします。



医事課 ^{いとう まゆ}**伊東 真由** です。
出身地：西之表市
趣味：ゲーム、映画鑑賞
ご迷惑をおかけすると思いますが、よろしくお願いします。



理学療法士 ^{こたに りか}**小谷 流風** です。
出身地：中種子町
趣味：サッカー、釣り、サーフィン
島民の皆さまから信頼される理学療法士を目指し、頑張りたいと思います。



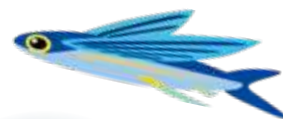
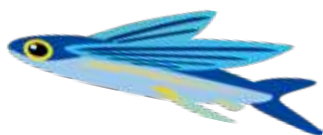
理学療法士 ^{もりうち ういか}**森内 初香** です。
出身地：長崎県佐世保市
趣味：野球観戦
種子島は初めてです。一生懸命頑張りますのでよろしくお願いします。



理学療法士 ^{ふじた ゆう}**藤田 優** です。
出身地：中種子町
趣味：寝ること、食べること
ご迷惑をおかけしてしまうと思いますが、精一杯がんばります。



言語聴覚士 ^{いwasawa かんた}**岩澤 侃汰** です。
出身地：南種子町
趣味：読書
今まで学んできたことを活かしながら、学ぶ心を忘れずに頑張ります。よろしくお願いします。



作業療法士 ^{はらさき ひびき}**原崎 響輝** です。
出身地：西之表市
趣味：野球
持ち前の明るさで元気に頑張ります。よろしくお願いします。



作業療法士 ^{やまだ るな}**山田 琉奈** です。
出身地：西之表市
趣味：体を動かすこと、料理作り
ご迷惑をおかけすることもあると思いますが、一生懸命頑張りますので、よろしくお願いします。



看護助手 ^{はぶりゅうと}**羽生 龍斗** です。
出身地：種子島
趣味：読書、陸上
皆さんのお役に立てるようにがんばります。

関連施設 介護老人保健施設

わらび苑よりご案内

お風呂の
デイケア
はじめました



ご自宅での入浴にお困りの方、
わらび苑に一度ご相談下さい。



←わらび苑ホームページはこちらです。

介護老人保健施設 **わらび苑**

通所リハビリテーション

☎ 22-2600

市政の窓にも掲載しています